



# Deotex PANTHERA PLOT NEWS RELEASE

2007

Vol. **5**

## "Road to 8 hours" 鈴鹿 300km耐久ロードレース

大事を取って今野由寛の復帰を8耐本戦としたため  
ペアライダー生形一人での参戦となった今回の300km  
レース。ピット作業員はプロト開発課スタッフで構成し  
文字通りの8耐前哨戦となったが、本戦へ向け手ごたえを  
つかむことができたウィークとなった。



6月9日 予選レポート                      気温20      天気：晴れ 雨 晴れ 路面：ドライ ウェット ドライ

普段ST600に参戦する生形にとってレースウィークに入ってから気まぐれな天候は想像以上に厳しいものだった。  
回目は前のA組が終わる直前に雨が降り始め、B組は最初の数分が勝負となった。  
しかし3回目には本降りとなり、以後のタイムアップはなく結局2回目のタイムが予選タイムとなった。予選2回目は反対に  
ウェットコンディションから始まったが、急速に路面が乾き出し途中スリックタイヤに履き替え最終的に2'16"935をマークし  
2回の予選を終えた。

予選タイム 2'16"935    Bグループ12位 総合24位

6月10日 決勝レポート                      気温27      天気：晴れ 路面：ドライ

朝方の激しい雨がやみ、西の空に黒い雲は見えるがドライコンディションで決勝レースはスタートした。ルマン式スタートを  
うまく決め10位までポジションをアップする。その後5台によるスプリントレース並みのバトルを繰り広げ順位を上下させる。  
25周目には予定通りピットインし、タイヤ交換と給油を済ませる。その後、西コースで雨が降り始め急激にペースを落とす。  
ピットにはレインタイヤが準備されるも雨はやみそのまま継続して走ることとなった。終盤、燃費の悪化から2回目の給油を  
するチームが相次ぎ、上位陣も激しく順位を入れ替える。ピットも給油に備え作業の準備に取り掛かったが、ライダーから  
の合図はなく無事に50周を走りきり総合17位（スズキ車では2番目の順位）でチェッカーを受けた。

決勝17位完走

### ライダー生形秀之のコメント

予選では雨の経験の少なさからコンディションに対応できず満足のいく結果が残せなかった。決勝はスタートをうまく  
決めることができ一上上のグループとバトルを演じることができた。ただ、ピットアウト後単独で走る時間が長く  
雨が降ってきたときのペースをつかめずにタイムを大きくロスしたことは反省しなければいけない。まだまだ走りは  
詰めるところがたくさんあるので今後のテストでJSBの性能に100%対応できるようになりたい。チームの士気は高く  
来月のテストには今野選手も帰ってくるので今から8耐が楽しみです。

次戦は鈴鹿8耐！ #53 Deotex PANTHERA PLOT今野・生形組に皆様のご声援をお願いします！！

